



NEWS RELEASE

2020年5月18日

各位

株式会社フォーバル

umamill 株式会社と業務提携！ ～日本食の輸出量拡大を目指す～

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 將典、以下「フォーバル」）は、ソフトバンク株式会社のグループ会社で日本食輸出支援プラットフォーム「umamill（ウマミル）」を提供するumamill株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：佐藤 晶洋）と、日本食の輸出量拡大を目的に業務提携しました。

この業務提携は、「umamill」を活用して日本の食品メーカーや生産者など（以下「食品メーカー」）の輸出機会の創出と、海外の食品商社や飲食店、小売店など（以下「海外の食品バイヤー」）の商品ラインアップの拡充を推進することを目的とするものです。

「umamill」は、日本の食品メーカーと海外の食品バイヤーをつなぎ、食品の輸出における法律面の確認や必要な手続き、サンプル品の輸送、商談、商品輸送の代行、商品ごとの需要調査、販路開拓の支援を行うプラットフォームです。

今回の業務提携に基づき、フォーバルは国内の食品メーカーと海外の食品バイヤーによる「umamill」の活用を推進して、「umamill」における食品メーカーと海外の食品バイヤーの取引を促進します。

フォーバルは、6億人の人口を抱えるASEAN諸国にフォーカスし、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしています。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、特に食品関連産業の事業者は打撃を受けており、中小規模の事業者にとってはさらに厳しい状況が続いています。

一方で、新型コロナウイルスの影響を脱しつつあるアジアの国々では、これまでの遅れを取り戻すために日本商品の開拓に積極的になっています。

しかし、日本の中小規模の食品メーカーの多くは、食品の輸出に必要な知見や人材、費用などが不足し、海外の販路を十分に開拓できていないという課題を抱えています。

また、海外の食品バイヤーは、新たな商品の仕入れにあたり、各商品の需要と在庫リスクの見極めが必要であるという課題があります。

フォーバルとumamill株式会社は、海外の食品バイヤーにとっては日本の食品メーカーからまずはサンプル品を無料で取り寄せることで商品の需要を確認することができ、また日本の食品メーカーにとっては輸出に必要な一連のプロセスを一つのプラットフォームで完結できる「umamill」を有効に活用していただくことで、日本食の輸出量拡大を目指し、苦境に立たされている日本の食品関連産業の事業者を支援していく方針です。

「umamill」について

日本の食品メーカーは自社の商品情報や画像を「umamill」に無料で掲載することができ、海外の食品バイヤーは「umamill」で商品を購入する前に、各食品メーカーからサンプル品を無料で取り寄せることができます。

海外への輸送とそれに関わる手続きなどはumamill株式会社が代行するため、日本の食品メーカーは国内のバイヤーとの取引と同様の手続きで商品を海外に輸出することが可能です。

umamill株式会社について (<https://www.umamill.jp/company>)

フォーバルについて

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証一部上場【証券コード：8275】）は、中小・中堅企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

詳しくは、ホームページ (<https://www.forval.co.jp/>) をご参照ください。

本サービスに関するお問い合わせ (<https://www.kaigaiadvisers.jp/contact/>)

本サービスのお申し込み (<https://www.umamill.jp/api/user/registerIndex?invcd=forval>)

【本件に関するお問い合わせ先】

フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、空 義博

TEL：03-6825-3407